

# 第1学年道徳学習指導案

日時 平成21年11月20日(金) 1校時  
対象 1年生(男16名 女11名 計27名)  
指導者 横山 睦美

- 1 主題名 ほんとうのことを(誠実・明朗 1-(4))
- 2 資料名 きいろいくれよん(学研 みんなのどうとく 1年)
- 3 主題設定の理由

## (1) 価値について

学習指導要領第2章 道徳の目標及び内容の第1学年及び第2学年の内容の1「主として自分自身に関すること」の(4)に「うそをついたりごまかしをしたりしないで、素直に伸び伸びと生活する。」とある。これは、誠実に明るい心で楽しく生活する児童を育てようとする内容項目である。これは、中学年の1-(5)「正直に明るい心で元よく生活する。」に発展し、さらに高学年では、1-(4)「誠実に、明るい心で楽しく生活する。」へと発展していくものである。

「うそをついたりごまかしをしたりしない」とは、事実としっかりと向き合い、受け止めるということである。そして、自分の良心に従い、素直な心を持って行動することによって、伸びやかで明るい生活を営むことができる。

人間は、誰しも弱い心を持っている。自分をよく見せようとしたり、自分にとって都合のいいようにしたり、といった自己中心的な考え方が、うそやごまかしを生む。そしてそれは、自分自身を狭い世界に閉じ込めてしまう。偽りのない正直で伸びやかな心を持つことによって、自己肯定感が生まれるとともに、いっそう温かな人間関係が成り立っていくのである。

この期の児童は、自分を守るために、うそをついたりごまかししたりすることが多く見られる。その場から逃れたいという気持ちから、事実と向き合うことを避けうそをついてしまうのだが、それが自分の心を狭めてしまうことには気づいていない。自分の心を偽ることなく、正直な気持ちで生活することの心地よさを十分感じ取らせ、素直で明るい心を育てていきたい。

## (2) 児童について

省略

## (3) 資料について

本資料は、日常の生活の中でよく見られるような場面が設定されている。図工の時間、のぶ君は隣のみかちゃんの黄色いクレヨンを自分の物と思いこみ、自分の箱にしまってしまう。翌日かばんの中から自分のクレヨンが見つかり本当のことがわかるが、次の図工の時間知らないふりをしてしまう、という内容である。1年生の児童がのぶ君の心情に共感し、自分自身のことを振り返りながら、悪いことは素直にあやまり、明るく誠実な心で生活していこうとする心情を育てるのに適した資料である。

## (4) 指導の態度

「気づく」段階では、アンケート結果をもとに誰の心にもうそをついたりごまかししたりしてしまう弱さがあることに気づかせ、資料に結び付けていきたい。「深める」段階では、クレヨンを自分のものだと思ってしまう気持ちや、クレヨンが2本になってしまい「どうしようか。」と揺れるのぶ君の気持ちに共感させていきたい。その際、役割演技を行ったり、自分の経験と重ねて考える場を設けたりして、自分をしっかりと見つめさせたい。「つかむ」段階では、好きな絵を描いているのにもかかわらず楽しくなかったのぶ君の心の中を挿絵の表情も手掛かりに考えさせたい。また、どうすれば笑顔で描くことができたのかについても考えさせていきたい。「広げる」では、迷いながらも正直に言った経験を、その時の気持ちとともに思い起こさせ、明るくのびやかな心になっていくことを捉えさせたい。

「まとめる」段階では、気づくとも関連させながら、自分の気持ち次第で、心を「うそ」でいっぱいにするのも「正直で明るい心」でいっぱいにするのもできること、正直で前向きな気持ちで生活していけば、のびやかで明るい心が育っていくことについて話をしたい。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校・学年行事	始業式 入学式1年生をむかえる会 交通安全教室	防犯教室 運動会 学校探検 避難訓練	学校美化の日 ポニー乗馬体験 ふれあい参観日 ジャンボ遊び 誕生集会 開校記念講演 特別支援合同運動会	七夕集会 学年レク たんぼぼパーティー ー 終業式	始業式 学校参観日 祖父母交流	避難訓練 鑑賞教室 校外学習	チャリティーコンサート 校内マラソン大会 感謝集会	図書祭 誕生集会	特別支援合同学習発表会 表会 終業式 たんぼぼパーティー	始業式 学校参観日 誕生集会 冬の体育教室	参観日 音読朝会	たんぼぼパーティー 6年生を送る会 修了式 卒業式
各教科	国語(年間) 「はなのみち」や「くじらぐも」等、作品との出会いの中で、明るく素直な気持ちをもつ。	国語(たんけんしたよ) 経験したことを、素直な気持ちで、発表したり聞いたりする中で、友だちの思いに気づく。	算数(年間) 様々な事象に対して、素直な気持ちで向き合い、友だちの考えを聞き入れながら学ぼうという前向きな気持ちをもつ。	音楽(年間) 「うたでともだちをつくろう」や「おんがくにあわせてあそぼう」等の学習を通して、友だちとふれ合ったり、互いの歌や演奏を聞き合う中で明るい気持ちを持つ。	図工(年間) 「すきなかんじにはりたいな」や「びっくりピョーン」等の学習を通して、友だちの良い点を見つけ、自分自身ののびのびと表現しながら明るく前向きな気持ちを持つ。	国語(おみせやさんごっこ) 自分の考えを出し合い、お互いの思いを考え合いながら、準備をしたり、おみせやさんの活動を行う中で、明るく素直な気持ちを持つ。	体育(年間) 安全に気をつけながら、力いっぱい運動する。互いに励まし合いながら、友だちと力を合わせ、明るく素直な気持ちでゲーム等に取り組む。					
道徳の時間	指導要領の内容項目1の(4) うそをついたりごまかしをしたりしないで、素直に伸び伸びと生活する。	資料名 ねらい よごれたテーブルかけ(東書)うそをついたり、ごまかししたりしないで、明るく素直に生活しようとする気持ちを育てる。	反省	資料名 ねらい きいろいくれよんうそをついたりごまかししたりしないで、明るくのびのびと生活しようとする気持ちを育てる。	反省	誠実・明朗						
生活科の時間	あさがおや枝豆・花の世話(年間) あさがおや、枝豆、花壇の花の世話を心をこめて行う。	しゅっぱつなかよしたんけんたい 2年生と一緒に、名前を紹介しあったり、声をかけあったりして仲良く学校を探検する。	おじいちゃんおばあちゃんと遊ぼう おじいちゃんおばあちゃんに昔の遊びを教えていただきながら、一緒に楽しむ。	あきをみつけたよ 2年生と一緒に、協力しながら、見学したり、遊んだりする。	お手伝い大作戦 家族の仕事について知り、自分のできることは何か考え、みんなのためにお手伝いをする。	四季の自然とのふれあい(年間) 草花や生き物とのふれあいを通して、四季の移り変わりを感じ、明るくのびのびとした気持ちで活動する。						
特活・行事・日常生活	入学式 小学校という新しい生活を、明るい気持ちで、やる気を持ってスタートする。	一年生を迎える会 上級生の思いを感じとり、明るい気持ちで、小学校生活を送ろうという思いを持つ。	運動会 応援や競技、演技の練習に進んで参加し、友だちと協力しながら明るい言動で練習する。	誕生集会(各学期1回) 自分自身の誕生を喜び、家族への感謝の気持ちを抱く。友達の誕生を喜び、楽しい会にしようとする。	感謝集会 自分たちが、地域の方や日頃お世話になっている方々によって支えられていることに気づき、これからも互いに気持ちよく接していこうという気持ちを持つ。	たんぼぼパーティー 同じ班の友だちと話し合い、楽しい会にしよう、明るい気持ちで練習することができる。	6年生を送る会 お世話になった6年生に感謝の気持ちを持ち、素直に表現する。					
	朝の会・帰りの会(年間) 嬉しかったことやいいなあと感じたことを素直な気持ちで互いに伝え合う。	学団朝会(年間) 2年生と交流し合い、明るく、楽しい会にする。	縦割り班での遊び(年間) わがままを言わず、ルールを守りながら、楽しく遊んだり活動したりする。	清掃活動(年間) 友だちと力を合わせて、教室等をきれいにしようとする。	当番活動(年間) 自分の仕事を、最後まで責任を持って行う。	ボランティア教育(年間) ・VS活動の意味を知り、自分のできることを考え、上級生と一緒に活動に参加する。 ・ベルマーク回収やユニセフ募金、1円募金等の活動に、自分のできる協力の仕方を考える。	日記指導(1学期後半～) 生活や自分自身を見つめ、自分の思ったことや感じたことを、素直な気持ちで表現する。	川柳作り(1学期後半～) ものごとを素直な心で捉え、それを五七五のことばに込めてのびのびと表現する。				

5 本時の指導

(1) ねらい うそをついたりごまかしたりしないで、明るくのびのびと生活しようとする気持ちを育てる。

(2) 展開の概要

段階	学習活動と主な発問	期待される児童の反応	指導上の留意点 (◆仮説に関わる手立て)
気づく4分	1 アンケートをもとに、うそをついてしまう弱さについて考える。 ○どんな時にうそをついてしまいましたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>怒られそうになった時。</li> <li>宿題をやりたくない時。</li> <li>手伝いをやりたくない時。</li> </ul>	◆事前に行ったアンケートの結果から誰もがうそをついてしまった経験があることに気づかせ、その時の自分の気持ちを思い起こさせたい。
深める	2 資料「きいろいくれよん」を読み、感想を発表し学習課題を確認する。 ○お話を読んで、思ったことを発表しましょう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>みかちゃんのクレヨンなのに自分のにしてしまっただめだなあ。</li> <li>のぶ君は知らんぷりしちゃって良くない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>好きな絵を描いていても楽しくない、なぜだろう、と疑問を投げかけ、課題意識を高めていく。</li> </ul>
つかむ33分	3 「のぶくん」の気持ちを中心に考え、話し合う。 ①のぶ君はどんな気持ちでクレヨンをさがしていたのでしょうか。 ②のぶ君は黄色いクレヨンをにぎってはなしません。この時どんな気持ちだったのでしょうか。 ③黄色いクレヨンが2本になってしまった時、のぶ君はどんなことことを思ったでしょうか。 ④好きな絵を描いていても、何となく楽しくなかったのはどうしてでしょう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>どうしよう。ないと大変だ。</li> <li>困ったなあ。</li> <li>黄色いクレヨンがないと描けないよ。</li> <li>誰か持って行ったのかな。</li> <li>ぼくのにまちがいない。</li> <li>へりぐあいや紙のやぶけ方がぼくのと同じだ。</li> <li>みかちゃんのじゃないよ。</li> <li>みかちゃんに悪かったなあ。</li> <li>あやまらなくちゃ。</li> <li>どうしようか。</li> <li>あやまるのは恰好悪いなあ。</li> <li>知らんぷりしよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>のぶ君の不安な気持ちや、焦っている気持ちに共感させる。</li> <li>◆同じような体験はないか思い起こさせ、共感させたい。</li> <li>◆のぶ君の表情に着目させ、動作化することにより、のぶ君の気持ちを捉えさせたい。</li> <li>すぐに正直に謝って返そうと思えないのぶ君の心の揺れを、役割演技を通して捉えさせたい。</li> <li>嘘をついてしまった後の後味の悪さを捉えながら、どうすれば楽しく絵を描くことができるのか考えさせ、価値に迫りたい。</li> </ul>
広げる5分	4 自分の生活をふり返る。 ○迷ったけれど、正直に言ってよかったと思ったことはありませんか。 ○どんな気持ちでしたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校でしかられたことを家で正直に話すことができた。</li> <li>宿題を忘れたときに正直に話した。</li> <li>すっきりした。</li> <li>ほっとした。</li> </ul>	◆正直に話したことだけでなく、その時の気持ちについても語らせたい。
まとめ	5 教師の話聞く。		<ul style="list-style-type: none"> <li>心の中に正直であろうとする気持ちがあれば、どんどん明るく伸びていくのだということを感じさせたい。</li> </ul>

しょうじきなママで

絵を  
描いている絵

あやまらなかつた  
ほんとうのことをいわなかつた  
うそをついてしまった

なんとなく たのしく ありませんでした

これ、のぶ  
くんのじゃ  
ないの。

しらないよ。ぼ  
くのはここにあ  
るもん。

あやまれない  
はずかしい  
かっこわるい

そつと おいて おきました。

あやまろう

どうしよう

あやまりたく  
ない

クレヨン  
を見つけた絵

どうしようかとおもいました。

おどろいた  
こまったなあ

あれれ  
ああそうだ、  
これがぼくんだ。

クレヨンを箱に  
しまっている絵

ぼくのだぞ  
まちがいない  
見つかってよかった

これぼくんだ  
よ。まちがい  
ないもん。

クレヨンを  
取り合っている絵

どうしよう  
たいへん

あら、それ、  
わたしのよ。

きいろいくれよん

7 資料分析

資料名 きいろいくれよん

(出典 学研 みんなのどうとく1年)

ねらい うそをついたりごまかしたりしないで、明るくのびのびと生活しようとする気持ちを育てる。

